

目標達成計画

作成日: 平成25年1月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		屋外で菜園以外でもゆっくり過ごせる空間づくり。	室内だけでなく、屋外もゆったりとくつろげる空間づくり。	ベンチ、パラソル、すだれなど設置し、屋外で過ごしやすくする。	12ヶ月
2		虐待防止の徹底。職員のメンタルケアにも重点を置き対策を講じる。	職員のメンタルケアにも留意し、メンタルを充実させたいと、入居者に適切なサービスを提供する。	本社におけるメンタルヘルスケアの研修を中心に施設内に置いても日常的にストレスを軽減できるような声掛けや雰囲気づくり、コミュニケーションを構築する。	12ヶ月
3		個別の介護記録の内容が充実しておらず、情報の共有ができていないことがある。	記録利用者様の生活の一瞬をサービスの担い手として形に残す内容を充実させる	利用者様の身体面、精神面、環境面などをしっかり観察する。	12ヶ月
4		身体拘束しないケアの実践を目標としているが、1階2階ユニットへ出入り口、玄関を施錠している。	最終的に終日ユニットの鍵は解除したいので、手段を踏んで最終的に到達したい。	1日のうち日中数時間ユニットの鍵を開けてみる。見守りに重点を置き、その時間をなるべく長く出来るように様子見る。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。